

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
22	1	1	1	1	1001 議会費	議会事務局	80,712	79,938	0	774	0	0	0	0	79,938	<ul style="list-style-type: none"> ・議会基本条例に基づき、議会報告会を6地区で実施 ・定例会4回、臨時会2回（R6年6月、R7年1月） ・常任委員会（総務・民生・広報広聴）82回、議運23回 ・特別委員会（同和・予算・決算）11回、全協43回 ・議会だより年4回発行
22	2	1	1	1	1003 一般管理費	総務課	229,955	227,733	0	2,222	0	0	0	0	227,733	<ul style="list-style-type: none"> ・総務課・会計課及び特別職の件費、庁舎警備員・運転手報酬、電算事務委託料、部落世話人報酬等の支払いを行った。 【不用額の主なもの】 ・会計年度任用職員期末手当、共済組合負担金、旅費、通信運搬費の実績による残。
22	2	1	1	1	1830 訴訟対策費	総務課	440	440	0	0	0	0	0	0	440	<ul style="list-style-type: none"> ・住民訴訟に係る訴訟対策費用 着手金1件
23	2	1	2	1	1005 財政管理費	総務課	9,339	9,338	0	1	0	0	0	0	9,338	<ul style="list-style-type: none"> ・財務会計システム及び起債管理システムの適切な維持管理を行った。 ・財務諸表作成支援委託及び固定資産台帳管理を行った。
23	2	1	3	1	1006 会計管理費	総務課	3,660	3,615	0	45	0	0	0	0	3,615	<ul style="list-style-type: none"> ・公金取扱業務、ファームバンク取扱業務を行った。 ・R6年10月から公金においても、振込手数料が必要となった。
23	2	1	4	1	1007 財産管理費	総務課	35,921	34,999	0	922	0	0	0	1,989	33,010	<ul style="list-style-type: none"> ・作業員2名雇用し、庁舎・町有施設の維持管理・修繕、事務執行に必要な消耗品等を購入し、管理した。
23	2	1	4	1	2029 公共施設管理事業	教育課	1,726	1,664	0	62	0	0	0	0	1,664	<ul style="list-style-type: none"> ・旧土師小学校の施設管理を行い、安全な環境を維持した。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
23	2	1	5	1	1008 文書広報費	企画課	4,844	4,774	0	70	0	333	0	10	4,431	<ul style="list-style-type: none"> ・広報ちづ発行による情報発信および周知。 ・印刷製本業務の一部内製化に向けた実証。 ・内製化可能との判断のもと、R7年度から印刷製本費の削減ができる見込み。
23	2	1	6	1	1011 まちづくり事務費	企画課	55,516	54,985	0	531	0	0	0	295	54,690	<ul style="list-style-type: none"> ・主に、まちづくり事務に関する費用 ・東部広域行政管理組合やまちづくり団体等負担金
23	2	1	6	1	1399 水力発電周辺地域整備事業	企画課	4,542	4,470	0	72	4,340	0	0	104	26	<ul style="list-style-type: none"> ・集落から要望のあった下記事業実施により、水力発電周辺地域の生活環境整備につながった。 上期 尾見地区農業用施設整備工事 下期 芦津地区簡易水道施設整備工事
23	2	1	6	1	1517 行政情報システム推進費	総務課	53,512	49,487	3,752	273	12,112	0	0	0	37,375	<ul style="list-style-type: none"> ・内部情報系システム、ネットワークの適切な管理を行い、情報インフラの安定運用に寄与した。 ・職員向けのDX推進研修会等開催し、職員の情報リテラシー向上を図った。 ・R7年度末までの標準化移行に向けて体制構築を図った。 【繰越額の主なもの】 ・本庁ネットワーク機器更改、テレワーク環境設定変更委託
23	2	1	6	1	1741 移住定住促進事業	企画課	118,211	103,245	0	14,966	0	4,190	59,000	14,622	25,433	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅改修費補助や家賃助成、空き家の家財道具整理補助等を行い移住定住及び空き家利活用の促進を図った。 ・子育て世帯を対象にした定住促進住宅2棟を建設し、定住促進に寄与した。 【不用額の主なもの】 ・入札執行残および補助事業実績による残。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
23	2	1	6	1	1879 地域情報化推進事業	企画課	93,382	92,245	0	1,137	0	0	6,900	17,112	68,233	<ul style="list-style-type: none"> ・町内に布設している光ケーブルの保守、各世帯に設置している告知端末の維持管理に努めた。 ・新IP告知端末を活用した、AI乗合タクシーアプリの外部連携による本格実装を始め、様々な住民サービスを提供している。
23	2	1	6	1	1895 百人委員会費	企画課	8,513	7,544	0	969	0	0	0	7,544	0	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体のまちづくり事業 ・活発に活動を行う部会もあれば部員の減による活動の停滞や活動の見直しを行う部会などもあり、以前のような勢力的な活動が見られない状況にある。 ・今後活動しやすい体制づくりや、住民自治活動の魅力発進などを行い、活性化を図っていく必要がある。
23	2	1	6	1	1928 日本で最も美しい村連合推進事業	企画課	3,518	3,422	0	96	0	0	0	365	3,057	<ul style="list-style-type: none"> ・連合加盟町村の首長及び担当者が対面で集まり、各地域が抱える課題解決のための取組状況について活発な意見交換ができた。 ・ビューティフルデー活動では地元の商工会も巻き込み智頭駅前広場や諸施設の美化に貢献できた。 ・事業の形骸化により脱退地域が増えており、1町村あたりの負担金が年々増加している。
23	2	1	6	1	1941 太陽光発電システム等導入推進事業	企画課	1,160	760	0	400	0	380	0	0	380	<ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギーの活用推進に寄与出来るよう、太陽光発電システム及び蓄電池に関する補助を行い、各2件ずつ補助金を交付した。
23	2	1	6	1	2030 まちづくり支援事業	企画課	10,056	9,979	0	77	0	0	0	9,970	9	<ul style="list-style-type: none"> ・主に、地域に密着したまちづくりを推進することを目的とする取組や拠点整備に要する経費に対する補助を行った。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
23	2	1	6	1	2032 地方創生推進事業	企画課	23,934	23,392	0	542	10,842	0	0	0	12,550	<ul style="list-style-type: none"> ・【多世代のつながりが新たな世代融合を生み出す循環型まちづくり推進事業】 ・電子地域通貨「まちのコイン」を活用し、てごガチャイベントの開催など、多世代の交流促進を始め、新たな関係人口の創出に寄与した。 ・町内企業等に対し、外部人材などの積極的な活用を呼び掛け、コミュニティビジネスの創出を図るとともに稼ぐチカラを養うための知見やノウハウを得る機会を提供した。 ・官産学金等によるコンソーシアムが主となるCHIPS事業が立ち上がり、新規創業者の伴走支援体制が構築された。
24	2	1	6	2	1517(繰越明許) 行政情報システム推進費	総務課	9,343	8,573	0	770	0	0	0	0	8,573	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁～病院、出先機関間のネットワーク機器更改 ・ネットワーク利用プランの見直しを行い、通信料の削減を図った。
24	2	1	6	2	1741(繰越明許) 移住定住促進事業	企画課	50,000	50,000	0	0	25,000	0	14,400	0	10,600	<ul style="list-style-type: none"> ・智頭宿を中心とする観光エリアの活性化を目的に観光事業実施者へ空き家の利活用補助を行った。 ・国との協議、調整により事業進捗に遅れが生じた。
24	2	1	7	1	1016 交通安全対策費	総務課	3,136	2,893	0	243	0	0	0	0	2,893	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年4回ある交通安全週間において、歩行者に対して街頭広報、高齢者宅に反射材物品等をお配りするなどの取組を行っている。智頭町内において令和元年より死亡事故が発生していない。 ・交通安全指導員においては、13件のイベント、毎月1日と15日に交通指導を行った。
24	2	1	8	1	1482 日本1/0村おこし運動	企画課	17,820	16,747	0	1,073	0	0	0	0	16,747	<ul style="list-style-type: none"> ・5地区での活動が地域の活力となり本町の活性化につながっている。各地区振興協議会の事務局職員に集落支援員を配置することで、地区活動の推進に貢献している。それぞれの地区が自立し、活動に取り組んでいる。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
24	2	1	8	1	1951 疎開保険事業	企画課	2,261	2,030	0	231	0	0	0	1,275	755	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニークな取り組みとして他自治体や民間団体から注目され、メディアへの掲載が増えたことで加入者数も増加した。 ・実際に避難が必要になった時を想定し、現状の町内宿泊施設を調査・受入可能人数を把握する。 ・R6年度末で88口 175名が加入
24	2	1	8	1	1966 空き校舎等利活用推進事業	企画課	21,839	21,606	0	233	0	0	0	14,864	6,742	<ul style="list-style-type: none"> ・空き校舎利活用実践事業により施設の維持管理及び利用者の利便性向上に努めた。(山形シロアリ駆除、山郷エアコン設置) ・旧小学校(山形・那岐・山郷)及びコミュニティセンター(富沢)については指定管理者制度を活用し、各地区振興協議会による運営で地域振興に努めている。
24	2	1	8	1	2008 智頭農林高校協働連携事業	企画課	5,208	4,959	0	249	0	0	0	0	4,959	<ul style="list-style-type: none"> ・智頭農林高校の魅力化拠点施設(BASEConnect)を活用し、生徒たちの居場所づくりや魅力向上に努め、R6延べ利用者数919名となった。 ・県外からの生徒受け入れのため、男子寮と女子寮を整備し、智頭農林高校の生徒確保に貢献した。現在、男子1名、女子2名入寮中。 ・ちのりんショップの開催・運営により商店街の活性化や智頭農林高等学校の取り組みの周知に繋がっている。
24	2	1	8	1	2021 地域支援推進事業	企画課	20,001	20,001	0	0	0	0	0	1	20,000	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決に向け、住民が活動することへの支援を目的としている事業。 ・R6年度については地域活性化基金の積立を行った。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
24	2	1	8	1	2086 おせっかい奨学 パッケージ推進 事業	企画課	6,503	6,425	0	78	0	0	0	5,591	834	<ul style="list-style-type: none"> ・月刊おせっかい（智頭町情報誌面）の発行や定期的な情報共有による情報発信や交流会を開催してメンターと奨学生の関係性を築いている。 ・おせっかい川柳やおせっかい協賛企業募集事業など町民や町内企業になじみやすい取組みを継続して進めている。 ・奨学金償還補助を行うことで、在学生の就学支援並びに卒業生の故郷の活性化を担う人材育成等に貢献した。 ・奨学生は現在92名登録。（R6年度末時点）
25	2	1	9	1	1634 共助交通運行事業	企画課	67,729	63,454	0	4,275	0	23,242	0	0	40,212	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者・ドライバーともに人数が増加し、新しい公共交通として浸透してきている。年末年始・大雪警報発令日を除いて年中運行を達成することができた。 一方で、観光目的の短期利用者にとって手続きが煩雑であることや、コストの部分等、本格稼働から2年経過して課題もいくつか見えてきた。 ・年間輸送人数：36,634人 ・住民ドライバー：24名 【不用額の主なもの】 ・委託料、補助金等の実績による残。
25	2	1	9	1	1636 交通政策事務費	企画課	11,147	11,007	0	140	0	0	0	0	11,007	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交通の発展・存続に向け、利用者促進を図る意見交換を活発に行った。 ・因美線利用促進を目的としたツアー造成参加者数：（智頭ツアー17名、津山ツアー2日開催で47名）
25	2	1	10	1	1019 公平委員会費	総務課	17	17	0	0	0	0	0	0	17	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の勤務条件に関する措置要求等の審査を鳥取県人事委員会に委託して実施した。
25	2	1	11	1	1020 自衛官募集事務	総務課	27	6	0	21	6	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊に就職する方に対して記念品を贈呈している。 【不用額の主なもの】 ・R6年度は入隊者がなく、不用額が生じた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
25	2	1	11	1	1022 褒章事業(表彰式)	総務課	1,004	670	0	334	0	0	0	0	670	・町褒章条例に基づき、功労表彰10名、善行表彰8名、勤続表彰25名を表彰した。
25	2	1	11	1	1023 負担金等	総務課	590	513	0	77	0	0	0	0	513	・智頭警察署管内防犯協議会負担金、鳥取人權擁護委員協議会負担金等、各種負担金の支払いを行った。
25	2	1	11	1	1024 諸税等還付金	総務課	22,860	22,855	0	5	0	0	0	0	22,855	・諸税、過年度補助金等の還付を行った。
25	2	1	11	1	1902 消費者行政活性化事業	総務課	1,802	1,802	0	0	0	0	0	0	1,802	・弁護士によるくらしの相談会の開設をした。 (毎月1回 計12回 相談件数30件) ・消費生活相談員による相談窓口の開設をした。 (毎週水曜日、相談件数18件)
26	2	1	12	1	1026 財政調整基金費	総務課	4,090	4,052	0	38	0	0	0	0	4,052	・利子分の積立てを行った。
26	2	1	13	1	1027 減債基金費	総務課	21	20	0	1	0	0	0	0	20	・利子分の積立てを行った。
26	2	1	14	1	1320 公共施設整備基金費	総務課	10	9	0	1	0	0	0	0	9	・利子分の積立てを行った。
26	2	1	15	1	1894 ふるさと基金費	総務課	24,146	18,506	0	5,640	0	0	0	16,694	1,812	・1,200件 20,354,500円の寄附をいただいた (前年度比210.5%)。 【不用額の主なもの】 ・謝礼、送料等の実績による残。
26	2	2	1	1	1028 税務総務費	税務住民課	59,591	58,806	0	785	2,061	10,053	0	638	46,054	・町税全般に係る事務費、主なものは、職員人件費と電算事務委託料。各種研修会に参加することにより、職員の資質向上と、組織力強化に努めた。滞納対策を強化し収納率向上に務めた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
26	2	2	1	1	2112 定額減税補足臨時給付金事業	税務住民課	54,859	54,482	0	377	54,482	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国が主導する定額減税に伴う補足給付事業。 ・給付対象者への給付が主であるが、事務作業にかかる会計年度任用職員報酬等が含まれる。
26	2	3	1	1	1031 戸籍住民基本台帳事務	税務住民課	33,620	32,556	0	1,064	1,122	0	0	2,931	28,503	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍住民基本台帳事務全般に係る経費。主なものは、職員人件費、電算保守委託料および戸籍法一部改正に伴うシステム整備委託料。
27	2	3	1	2	1031(繰越明許) 戸籍住民基本台帳事務	税務住民課	8,825	8,824	0	1	8,824	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度からの繰越事業であるマイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等標準化に係る整備委託事業を実施、完了した。
27	2	4	1	1	1035 選挙管理委員会費	総務課	527	437	0	90	0	4	0	0	433	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙管理委員会9回開催
27	2	4	7	1	1037 衆議院議員選挙費	総務課	5,370	5,362	0	8	0	5,326	0	0	36	<ul style="list-style-type: none"> ・第50回衆議院総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査をR6年10月27日に執行した。
28	2	4	11	1	1973 智頭町長選挙費	総務課	2,142	2,077	0	65	0	0	0	0	2,077	<ul style="list-style-type: none"> ・任期満了に伴う智頭町長選挙をR6年6月9日に執行した。 ・立候補者が1名であったため、無投票となった。
28	2	4	12	1	1042 智頭町議会議員選挙費	総務課	1,301	1,298	0	3	0	0	0	0	1,298	<ul style="list-style-type: none"> ・欠員による智頭町議会議員補欠選挙を令和6年6月9日に執行した。 ・定員2名に対して立候補者が2名であったため、無投票となった。
28	2	5	1	1	1045 統計調査総務費	総務課	8,540	8,286	0	254	0	8	0	0	8,278	<ul style="list-style-type: none"> ・統計事務に係る事務費（人件費） ・統計調査員の確保また資質向上を図った。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
28	2	5	4	1	1049 人口統計調査費	総務課	15	10	0	5	0	9	0	0	1	・年齢別人口及び世帯数並びに出生者、死亡者、転入者、転出者等の移動状況を月ごとに把握するため人口統計調査を実施した。
28	2	5	5	1	1050 教育統計調査費	総務課	10	6	0	4	0	4	0	0	2	・学校に関する基本事項である学校数、在学者数、教員数等の状況を明らかにするため学校基本調査を実施した。
28	2	5	7	1	1053 国勢調査費	総務課	84	59	0	25	0	59	0	0	0	・令和7年国勢調査に先立ち、調査区の整理等を実施した。
29	2	5	10	1	1055 農林業センサス	総務課	1,755	1,331	0	424	0	1,331	0	0	0	・2025農林業センサスを実施、完了した。
29	2	5	17	1	1887 経済センサス	総務課	10	5	0	5	0	5	0	0	0	・本調査の前段階として調査区の管理を実施した。
29	2	6	1	1	1056 監査委員費	議会事務局	1,179	1,101	0	78	0	0	0	0	1,101	・例月出納検査（会計課・水道・病院・簡易水道・公共下水・農業集落排水）…毎月実施 ・決算審査11日（16件）、財政健全化審査等1日（6件） ・定期監査10日（16件） ・財政援助団体等の監査1日（2件）
29	3	1	1	1	1846 行旅人扶助費	税務住民課	11	0	0	11	0	0	0	0	0	・行旅人来庁 0名 【不用額の主なもの】 ・来庁実績0名による扶助費の残。
29	3	1	1	1	1057 社会福祉総務費	福祉課	131,127	122,702	7,625	800	33,973	0	0	0	88,729	・民生児童委員協議会（32名）の活動費を補助し、資質向上を図ることにより、地域福祉活動に貢献した。 ・住民税新たに非課税・均等割のみ課税世帯給付金10万円を128世帯へ給付。（うち、子ども加算5万円23名） ・住民税非課税世帯給付金3万円を849世帯へ給付。（うち、子ども加算2万円91名）

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)	
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
30	3	1	1	2	1057(繰越明許) 社会福祉総務費	福祉課	4,481	4,117	0	364	4,117	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・住民税非課税世帯給付金(子ども加算含む) R5年度からの繰越明許。 ・非課税(4件)、子ども加算(1件)、均等割(14件)
30	3	1	2	1	1060 国民年金費	税務住民課	4,629	4,599	0	30	1,207	0	0	0	3,392	<ul style="list-style-type: none"> ・国民年金各種届出を受付し、日本年金機構に進達を行う事務費、主なものは職員費。 ・年金ネットなどを活用して年金相談にも対応した。 	
30	3	1	3	1	1385 障害者福祉費	福祉課	298,455	275,920	0	22,535	145,893	74,038	0	0	55,989	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある方の入院・通院に伴う費用の一部を負担する更生医療については延べ203名が利用しており負担額は1,705千円、育成医療は実績なし。 ・補装具については延べ8名に購入・修理の補助を行い、1,229千円の補助。 ・障がい福祉サービスの補助については延べ2,610名で268,606千円の補助を実施している。 <p>【不用額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月にかかる医療費の変動や、障害福祉サービスの利用終了や新規利用等で見込通りに推移しない等実績による残。 	
30	3	1	3	1	1803 地域生活支援事業	福祉課	16,012	13,769	0	2,243	7,842	4,021	0	0	1,906	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活用具の給付。(R6年度支給件数：267件) ・自発的活動団体への補助。(手をつなぐ育成会、智頭町社会福祉協議会、八頭郡身体障害者福祉協会) ・智頭町社会福祉協議会への成年後見制度事業の委託(相談延べ672回)、成年後見制度利用支援事業の報酬費(延べ3名)、聴覚障がい者センターへの意思疎通支援事業の委託(派遣回数65回) <p>【不用額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金(後見人等報酬助成事業補助金)の残ならびに扶助費(訪問入浴サービス事業費)の残。 	

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
30	3	1	3	1	1935 特別障害者手当 等支給事業	福祉課	3,078	2,715	0	363	1,905	0	0	0	810	・特別障害者手当7名、障害児福祉手当1名支給。
30	3	1	3	1	2099 重層的支援体制 整備事業	福祉課	8,165	7,676	0	489	1,601	800	0	0	5,275	・サマーハウスへの相談支援事業の委託（R6年度相談件数：728件）及びサマーハウス／聴覚障がい者協会への地域活動支援センターの委託（R6年度利用実績：3名）。（地域生活支援事業から重層的支援体制整備事業へ申請対象移行）
30	3	1	4	1	1062 老人福祉費	福祉課	18,309	17,328	0	981	0	0	0	3,978	13,350	・6名の100歳以上高齢者に祝賀品を贈呈、また敬老会委託料、町シルバー人材センター活動費補助など高齢者に対する元気支援を実施している。
30	3	1	4	1	1068 在宅福祉対策事 業費	福祉課	8,425	6,058	0	2,367	0	1,781	0	0	4,277	・高齢独居者の安全安心を確保するため、電磁調理器等の購入経費を補助する予定だったが、R6年度は実績0件。老人クラブ事業への補助、事業委託を通じた高齢者の生きがいくりの支援。 ・高齢者の住宅環境整備の支援、R6年度は実績0件。 ・支え愛マップづくりを行う集落への補助金。（R6年度：作成済62集落 新規0） 【不用額の主なもの】 ・老人クラブ事業の実績による残。
30	3	1	4	1	1384 老人保護措置費	福祉課	13,130	11,493	0	1,637	0	0	0	2,706	8,787	・5名措置。（R7.3.31現在）
30	3	1	4	1	1584 介護保険特別会 計繰出金	福祉課	167,792	158,781	0	9,011	47,722	23,861	0	46,946	40,252	・介護保険事業特別会計への繰出。 【不用額の主なもの】 ・特別会計全体の事業費の減による繰出金の実績減によるもの。
30	3	1	4	1	1853 後期高齢者医療 事務事業	福祉課	170,809	170,652	0	157	0	29,264	0	0	141,388	・鳥取県後期高齢者医療広域連合一般負担金、後期高齢者医療特別会計繰出金。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
30	3	1	4	1	1982 社会福祉法人軽 減助成事業	福祉課	596	2	0	594	0	2	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉施設に入所する低所得者を対象に利用料の負担を軽減。 【不用額の主なもの】 ・利用料実績の減による補助金の残。
30	3	1	4	1	2105 重層的支援体制 整備事業（介 護）	福祉課	43,389	40,028	0	3,361	13,089	6,544	0	12,711	7,684	<ul style="list-style-type: none"> 【総合相談事業費分】 ・高齢者を対象とした総合的な相談対応や関係機関との連絡調整等、地域包括支援センターの最重要事業。 ・総合相談受付5,230件、新規介護認定申請受付96件に対応。 【権利擁護事業費分】 ・高齢者虐待の通報・権利擁護に関する相談の対応（相談13名、対応75回）や消費者問題への対応、成年後見制度の利用支援、啓発。 【包括的・継続的ケアマネジメント事業費分】 ・サービス事業所研修会を6回開催、延79名参加。 【地域介護予防活動支援事業分】 ・森のミニデイ・集落ミニデイの運営やひとり暮らし高齢者の集いの開催に係る委託料と、各種健康教室（いきいき脳元気教室90回・延1,884名参加）の開催に係る経費を支出。 【生活支援体制整備事業分】 ・地域主体の取組支援や、地域と行政とのつなぎ役を果たす生活支援コーディネーターの配置（5名）に係る経費を支出。 【不用額の主なもの】 ・職員手当、報償費等の実績減によるもの。
31	3	1	5	1	1069 特別医療費	福祉課	51,893	49,127	0	2,766	0	17,396	0	4,231	27,500	<ul style="list-style-type: none"> ・重度の障害のある人や乳幼児などが、病院等で診療を受けたときの費用の全額又は一部を県及び町で助成することにより負担の軽減が図れた。 【不用額の主なもの】 ・特別医療助成費の実績減によるもの。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
31	3	1	5	1	2113 認知症治療費助成事業	福祉課	400	0	0	400	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アルツハイマー型認知症治療薬活用に対する助成。 【不用額の主なもの】 ・申請者がなかったことによる助成金の減。
31	3	1	7	1	1070 老人福祉センター管理事業	福祉課	5,189	5,081	0	108	0	0	0	0	5,081	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人和の輪に指定管理委託（R6～R8）開館日数305日、利用者数延べ11,709名。
31	3	1	8	1	1071 人権同和対策費	総務課	19,230	18,469	0	761	0	0	0	0	18,469	<ul style="list-style-type: none"> ・部落差別の解消を中心的課題とし、すべての人権問題の解決に向けた教育、啓発の推進を図った。奨学生研修会（2回）、小地域学習会（125集落）
32	3	1	8	2	1071(繰越明許) 人権同和対策費	総務課	906	898	0	8	0	0	0	0	898	<ul style="list-style-type: none"> ・本折小集落改良事業に係る登記事務を行った。
32	3	1	9	1	1073 隣保館運営費	総務課	7,638	7,170	0	468	0	0	0	0	7,170	<ul style="list-style-type: none"> ・習字教室（48回）、文化教室（3回）、いきいき教室（5回）、共催による講演会などを開催し、地域のコミュニティ施設として地域住民の福祉、生活安定を図り人権意識の高揚に努めた。
32	3	1	9	1	1476 総合相談充実事業	総務課	2,084	1,914	0	170	0	0	0	0	1,914	<ul style="list-style-type: none"> ・生活相談員が相談業務を行い、対象地域住民の社会福祉、生活などの相談対応に従事した。相談件数は114件で、行政や社会福祉関連団体との連携も行った。
32	3	2	1	1	1784 子育て推進事務	教育課	19,982	19,174	0	808	0	3,549	0	0	15,625	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅保育児給付10名 ・高校生通学費補助99名
32	3	2	1	1	1786 子育て支援センター	子育て支援センター	5,868	5,673	0	195	1,891	1,891	0	0	1,891	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅育児を行う家庭へ憩い場を提供し、保護者同士の交流を広げた。 ・年間利用者 延べ533人

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
32	3	2	1	1	1861 放課後児童クラブ	教育課	12,777	12,198	0	579	3,247	178	0	1,518	7,255	・児童の居場所を確保し、保護者の就労を支援した。
32	3	2	1	1	1979 森のようちえん事業	教育課	8,759	8,570	0	189	3,041	1,475	0	0	4,054	・施設等利用給付により、保護者の経済的負担を軽減した。 ・対象者数14名（森のようちえん）
32	3	2	1	1	2083 子ども家庭福祉事業	福祉課	9,482	7,178	0	2,304	140	5,167	0	0	1,871	・児童虐待防止普及啓発物品 児童生徒用と保護者用にポケットティッシュを各々500部作成し、小学校、中学校の各家庭または乳幼児健診等で配布。 ・ショートステイ：9件 ・子どもの生活・学習支援事業すまいるを実施。火・木・金/10時-15時 計141回開催、延510名利用 【不用額の主なもの】 ・委託料（子どもの生活・学習支援事業）利用者減による残。
33	3	2	2	1	1080 保育園事務費	教育課	15,134	14,450	0	684	4,589	1,535	0	5,282	3,044	・智頭病院との協定に基づき、ほのぼの保育所への運営委託事務を行った。 ・利用者数7名（地域枠1名/事業所枠6名）
33	3	2	2	1	2050 ちづ保育園事務費	ちづ保育園	245,298	244,028	0	1,270	570	5,411	0	2,475	235,572	・保護者の就労を支援すると共に、園児の健全な発達支援、心身育成と就学に向けた小学校との連携を行った。 ・通常保育のほか、延長保育、一時保育、病児病後児保育、障がい児保育を実施し、保護者の就労を支援した。
33	3	2	3	1	1936 児童扶養手当給付事業	税務住民課	28,468	28,184	0	284	7,974	0	0	0	20,210	・ひとり親家庭の生活と児童の健全育成のための手当給付を行った。 対象人数51名、うち給付者38名

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
33	3	2	3	1	1084 母子父子福祉事業	福祉課	100	50	0	50	0	25	0	0	25	・ひとり親家庭小学校中学校入学祝金5名該当あり。 【不用額の主なもの】 ・ひとり親家庭入学支度金利用実績の減によるもの。
33	3	2	3	1	1948 母子父子生活支援事業	福祉課	6,203	5,127	0	1,076	2,577	1,269	0	0	1,281	・母子生活支援施設への保護措置。R6年度は1世帯2名が入所している。
33	3	2	5	1	1086 久志谷児童館費	総務課	15,343	14,726	0	617	0	0	0	0	14,726	・解放子ども会事業を主に行い、児童の健全育成、人権学習、仲間づくり、学力保障を図った。
33	3	2	5	1	1087 本折児童館費	総務課	13,452	12,897	0	555	0	0	0	0	12,897	・解放子ども会事業による、人権学習、仲間づくり、学力保障を図った。また、来館児童の健全育成、地区子ども会・母親クラブの支援を行った。
34	3	2	6	1	1857 児童手当給付事業	税務住民課	73,888	73,449	0	439	54,859	9,221	0	0	9,369	・0歳から高校生年代までの国内に住所を有する児童を養育している町内在住の方に手当給付を行った。 対象人数は288人
34	3	2	8	1	1977 障害児通所給付費等	福祉課	862	220	0	642	108	54	0	0	58	・智頭町在住者で児童発達支援等を利用される方延11名の利用支援を行っている。 【不用額の主なもの】 利用実績減による扶助費の残。
34	3	3	1	1	1088 災害救助費	福祉課	905	825	0	80	0	24	0	0	801	・災害見舞金（3件）。 ・被災者住宅再建等支援基金負担金支払。 ・災害遺児手当金（1家庭2名分）。
34	3	4	1	1	1946 生活保護総務費	福祉課	51,462	50,532	0	930	447	0	0	0	50,085	・生活保護業務に携わる5名分の人件費、生活保護に係る事務経費等を適切に執行した。 ・生活保護システムバージョンアップを行い業務効率化につなげた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
34	3	4	1	1	2011 生活困窮者自立 相談支援事業	福祉課	15,866	14,189	0	1,677	7,360	3,452	0	0	3,377	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立相談支援事業として相談支援を行った。相談11件。(うち計画作成2件。継続5件、他機関へ繋いだケース4件。) ・重層的支援体制整備事業の中で多機関協働事業120件、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業99件、地域づくり事業152件。 ・光熱費等の高騰に係る対策として、生活保護世帯等に対して給付をおこなった。(延べ216世帯)
34	3	4	1	1	2024 被保護者及び生活困窮者就労準備支援事業	福祉課	1,320	1,270	0	50	807	0	0	0	463	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者就労支援(全5名)。新規1名、継続4名、うち終了4名。 ・被保護者就労支援(全2名)継続2名。 ・延べ支援回数257回。
34	3	4	1	1	2025 生活困窮者家計改善支援事業	福祉課	1,200	1,200	0	0	800	0	0	0	400	<ul style="list-style-type: none"> ・智頭町社会福祉協議会へ事業委託している。生活困窮者に対して自立支援を強化するため、家計改善(金銭管理含む)を委託した。R6年度6件のうち、新規対応1件、継続4件、廃止1件。年間実利用者数77名、相談対応264件。
34	3	4	1	1	2026 子どもの貧困対策推進事業	福祉課	4,024	3,876	0	148	1,804	723	0	0	1,349	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援をNPO法人はるひなに委託。年間で47日開催、参加児童延べ214名。 ・子ども食堂については、宗教法人極楽寺に委託。週1回、年間で48日開催。3,515食を提供。ボランティアによる学習支援や昔遊等を行った。
35	3	4	1	2	2011(繰越明許) 生活困窮者自立 相談支援事業	福祉課	5,812	3,517	0	2,295	3,097	0	0	0	420	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者応援給付金 【不用額の主なもの】 ・給付金の残。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
35	3	4	2	1	1947 生活保護扶助費	福祉課	66,255	57,276	0	8,979	49,533	2,784	0	607	4,352	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護費の支給。 R4. 3月30世帯37名保護率5.66% R5. 3月25世帯30名保護率4.72% R6. 3月27世帯34名保護率5.45% R7. 3月22世帯26名保護率4.26%。 【不用額の主なもの】 ・医療扶助費等実績減による扶助費の残。
35	4	1	1	1	1089 保健衛生総務費	福祉課	11,460	10,238	0	1,222	0	0	0	15	10,223	<ul style="list-style-type: none"> ・職員人件費（管理栄養士、一般職） ・自治体病院開設者協議会負担金（47千円）。 ・休日急患歯科診療所負担金（148千円）。 ・総合診療育成・確保強化事業協力金（750千円）。
35	4	1	1	1	1419 ぜん息児等機能回復支援事業	福祉課	620	582	0	38	0	0	0	0	582	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示書に基づく温水プールを利用した機能訓練。昨年度より利用数増加。 リトルコース実績：12名 週1回コース実績：49名 週2回コース実績：74名 週3回コース実績：0名 一般利用実績：2名
35	4	1	1	1	1913 自死対策事業	福祉課	136	79	0	57	0	44	0	0	35	<ul style="list-style-type: none"> ・町の自死対策計画に基づき事業を実施。自死対策の普及啓発物品（絆創膏）と心の健康についてのリーフレットを500部作成し、町内小・中・高等学校を通じて児童・生徒に配布。9月に智頭町保健衛生委員を対象にゲートキーパー養成研修（34名参加）を、3月の自殺対策強化月間に普及啓発、人材育成を目的に民生児童委員を対象にこころの健康問題研修会（32名参加）を開催。2月に第1期智頭町自死対策計画の中間評価のため、R6年度第1回策定委員会を開催。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
36	4	1	2	1	1091 感染症予防事業	福祉課	69	4	0	65	0	0	0	0	4	・大雨による家屋浸水後等の感染症対策として消耗品(消毒薬等)を購入。 【不用額の主なもの】 ・防疫作業がなかったことによる、特殊勤務手当の残。
36	4	1	2	1	1093 各種予防事業	福祉課	35,523	30,274	0	5,249	245	229	0	0	29,800	・各種予防接種を実施することにより、住民自身の健康を維持し、社会的蔓延を防ぐことができた。HPVのキャッチアップ対象者、日本脳炎の接種対象者に勧奨通知をハガキで送付したが、受診率の大きな向上にはつながらなかった。 【不用額の主なもの】 ・委託料の単価が高い新型コロナウイルス・子宮頸がん予防接種等の接種者が見込みより少なかったため。
36	4	1	2	1	1094 狂犬病予防事業	福祉課	139	73	0	66	0	0	0	73	0	・犬の登録頭数：194頭、狂犬病予防接種頭数161頭(集団接種70頭・個別接種91頭)。
36	4	1	2	2	2097(繰越明許) 新型コロナウイルスワクチン接種事業	福祉課	3,040	80	0	2,960	13	0	0	0	67	・R6年3月31日までに実施した新型コロナウイルスワクチンの接種に伴う委託料、コールセンター用電話回線の使用料・撤去費用。 【不用額の主なもの】 ・実績による新型コロナワクチン接種委託料の残。
36	4	1	3	1	1097 環境衛生総務	税務住民課	2,567	2,465	0	102	0	0	0	0	2,465	・東部広域行政管理組合への因幡霊場負担金。 ・公害の発生は無。
36	4	1	3	1	2081 特定空家対策事業	税務住民課	1,510	1,510	0	0	750	375	0	0	385	・「特定空家」として3件を認定、指導を行った。3棟について解体補助を実施。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
36	4	1	4	1	1101 乳児等保健相談事業	福祉課	907	486	0	421	0	21	0	0	465	・乳幼児訪問を延19件。子育て講座を2回開催し延11組の親子が参加。 <乳児健診受診者数>3～4か月健診：17名/17名中（受診率100%）、6～7か月健診：18名/17名中（受診率105.9%）、9～10か月健診：14名/14名中（受診率100%）。
36	4	1	4	1	1104 妊婦保健相談事業	福祉課	6,293	4,536	0	1,757	1,189	456	0	0	2,891	・母子健康手帳の交付、妊産婦の保健相談、出産・子育て応援給付金事業等を実施。 ・実績 産後7事業：延8件、産前・産後サポート事業：4件、産前・産後整体事業：延14件、妊婦歯科健診受診者：10名、出産応援給付金：13件、子育て応援給付金：17件、特定不妊治療費助成：延3件、不育症検査治療費助成金：延1件。
36	4	1	4	1	1845 幼児健康診査事業	福祉課	924	826	0	98	2	0	0	0	824	・<幼児健診受診者数>1歳6か月健診：20名/21名中（受診率95.2%）、2歳児歯科健診19名/20名中（受診率95%）、3歳児健診：29名/30名中（受診率96.7%）。 ・5歳児発達相談は、対象児全員にアンケート調査を実施。そこからアンケート結果により6名の幼児に診察・発達検査を行い、その結果をもとに保護者と面談。
36	4	1	4	1	1986 未熟児等養育医療費給付事業	福祉課	302	0	0	302	0	0	0	0	0	・未熟児等本事業該当児の医療費を給付する。給付実績0名。 【不用額の主なもの】 ・医療費が見込みより少なかったため不用額が生じた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
37	4	1	5	1	1108 健康相談事業	福祉課	29	7	0	22	0	3	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者の集い(延458人)、いきいき教室(延13人)で血圧測定や健康相談を実施。 ・随時、住民からの健康相談を面談・電話等で実施。延21人。 ・肝炎ウイルス陽性者に定期受診勧奨(実43人)。 <p>【不用額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初の予定より消耗品購入等が少なかったことによる需用費の残。
37	4	1	5	1	1109 健康教育事業	福祉課	802	394	0	408	0	132	0	0	262	<ul style="list-style-type: none"> ・住民対象に、ウォーキング事業や熱中症予防、生活習慣病予防等の教室を行い、健康管理の一助とした(延参加人数177名)。 <p>【不用額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初の予定より健康教室の開催回数が減ったことによる報償費・需用費等の残。
37	4	1	5	1	1110 健康診査事業	福祉課	26,333	26,276	0	57	0	789	0	0	25,487	<ul style="list-style-type: none"> ・検診の実施により、健康管理・病気の早期発見を行うことができた。実績数：胃がん816人、肺がん：1,000人、大腸がん989人、子宮がん377人、乳がん283人、肝炎99人、智頭町ドック162人、脳ドック14人、歯周疾患検診48人。
37	4	1	5	1	1114 訪問指導事業	福祉課	212	159	0	53	0	7	0	0	152	<ul style="list-style-type: none"> ・要精密検査・要医療、その他健診等の事後フォローが必要な住民に訪問し、保健指導・受診勧奨等を行った(延166人)。
37	4	1	5	1	1870 後期高齢者等健康診査事業	福祉課	4,942	4,019	0	923	0	0	0	3,229	790	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診査の実施により、対象者の健康保持・病気の早期発見を行うことができた。R6年度も勧奨通知を発送したことにより、受診者数が増加した。(R6年度実績：404名受診)

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
37	4	1	5	1	2023 健康ポイント事業	福祉課	264	248	0	16	0	0	0	0	248	・各種健診・検診の受診、健康講座への参加、ウォーキングなど健康活動に対してポイントを付与。20ポイントで町内店舗で使用できる千円分の杉小判と引き替え。 引き替え延べ人数：214名。
37	4	1	5	1	2111 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業	福祉課	8,921	8,819	0	102	0	0	0	6,100	2,719	・後期高齢者の健康寿命延伸のため、保健事業と介護予防事業等を一体的に実施。ハイリスクアプローチで実114人に面談。高齢者全体の健康度の底上げとして、ポピュレーションアプローチ（集団での健康教育等）を延73回、延486人に実施。外部関係機関との協議を計4回実施。
37	4	1	6	1	1116 保健師設置費	福祉課	17,515	17,236	0	279	2,298	749	0	34	14,155	・町民の心と身体の健康づくりを支える保健師の活動経費。
37	4	1	7	1	1773 保健センター管理事業	福祉課	16,872	16,624	0	248	0	0	0	0	16,624	・保健センターの維持管理を適正に行った。
37	4	2	1	1	1118 清掃総務費	税務住民課	567	367	0	200	0	10	0	0	357	・ごみの減量化と資源として活用するため、延べ4団体、74トンの集団回収に対して報償金を支給。 ・野良猫不妊去勢手術2件、生ごみ処理機購入3件に助成。
38	4	2	2	1	1120 じん芥処理事業	税務住民課	119,086	118,879	0	207	0	0	0	11,738	107,141	・ゴミ収集袋の購入、許可業者による収集運搬委託、東部広域行政管理組合の可燃物処理費等負担金により、家庭等から排出される一般廃棄物を適正に処理することができた。
38	4	2	3	1	1122 し尿処理事業	税務住民課	18,369	18,304	0	65	0	0	0	0	18,304	・し尿及び浄化槽汚泥（計1,252k1）を、東部広域行政管理組合運営の処理施設で処理。
38	4	2	4	1	1526 合併処理浄化槽設置事業	税務住民課	2,319	2,055	0	264	315	0	0	0	1,740	・合併処理浄化槽補助金 2件

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
38	4	3	1	1	1963 上水道事業費	税務住民課	13,702	13,702	0	0	0	0	0	0	13,702	・上水道事業の経営安定のため、職員2名分の給与費及び手当の繰り出しを行った。
38	4	4	1	1	1124 簡易水道施設費	税務住民課	4,572	4,572	0	0	0	0	0	0	4,572	・簡易水道事業の経営安定のため、水質検査手数料の一部補助など繰り出しを行った。 ・起債償還のための繰り出しを行った。
38	4	5	1	1	1125 病院施設費	福祉課	600,452	600,452	0	0	6,600	18,452	0	0	575,400	・智頭病院の管理・運営をすすめるための繰出金。物価高騰対策補助金、自治体病院補助金など。
38	5	1	1	1	1126 労働諸費	企画課	200	0	0	200	0	0	0	0	0	・実績無し (特定新規学卒者就職支度金の交付申請が無かったため。) 【不用額の主なもの】 ・特定新規学卒者就職支度金の実績による残。
39	6	1	1	1	1127 農業委員会費	農業委員会	16,978	16,887	0	91	0	2,874	0	80	13,933	・農地法に基づく許可事務を適正に行い、優良産地の確保と有効利用を図った。 ・農地台帳システムの運用により、農地の適正な管理が図られている。
39	6	1	1	1	2016 機構集積支援事業	農業委員会	3,126	3,027	0	99	0	181	0	0	2,846	・農地の利用状況調査を実施し、耕作放棄地の減少に努めた。
39	6	1	2	1	1134 農業総務費	山村再生課	21,358	21,046	0	312	0	0	0	0	21,046	・職員人件費(3名分)
39	6	1	3	1	1136 農業振興費	山村再生課	4,242	4,168	0	74	0	2,292	0	0	1,876	・農地情報の把握・管理、農家の経営所得安定対策支援等を行った。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
39	6	1	3	1	1776 鳥獣等被害防止事業	山村再生課	13,188	12,238	0	950	0	8,066	0	0	4,172	・イノシシ、ニホンジカ等の有害鳥獣の侵入防止対策と個体数を減らす対策を並行して進めた。 ・捕獲実績 イノシシ R5：70頭 R6：57頭 ニホンジカ R5：656頭 R6：640頭
39	6	1	3	1	1800 地域農業振興プラン支援事業	山村再生課	14,572	14,572	0	0	0	1,723	7,000	0	5,849	・智頭町農業振興推進員1名を山郷地区振興協議会に配置した。 ・認定農業者、人・農地プランの中心経営体、耕作放棄地解消の取組を行う団体等に機械等導入支援を行った。 ・担い手への農地集積を促進するための支援を行った。
39	6	1	3	1	1859 中山間地域等直接支払交付金事業	山村再生課	59,505	59,459	0	46	0	43,440	0	0	16,019	・平場と比べ生産条件が不利な中山間地域において、その不利性を是正するため、農用地面積及び傾斜に応じて、集落活動の支援を行った。(38協定) ・タブレット端末の導入により、現地確認の省力化を図った。
39	6	1	3	1	1953 ホンモノの農産物づくり推進事業	山村再生課	3,819	3,550	0	269	0	825	2,200	0	525	・新たに自然栽培に取り組む者への就農支援や、農産物の販路開拓、園芸品目の栽培強化に係る支援を行うとともに、県内外のイベントへの出店等により農産物のPRに努めた。
39	6	1	3	1	2006 多面的機能支払交付金事業	山村再生課	16,763	16,726	0	37	0	12,348	0	0	4,378	・集落で行う農地や農業用水等の地域資源の保全・向上活動を支援した。(27組織) ・田んぼダムの取組により、流域治水の防災・減災に貢献した。(5組織) ・タブレット端末の導入により、現地確認の省力化を図った。
39	6	1	3	1	2007 農地中間管理事業	山村再生課	200	168	0	32	0	0	0	159	9	・農地中間管理機構から委託を受け、農地中間管理事業の推進に取り組んだ。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
39	6	1	4	1	1143 土地改良施設維持管理事業	地域整備課	57	44	0	13	0	0	0	0	44	・農道台帳管理の為に費用の一部負担することにより、農道台帳による永続的な記録の管理を図る事ができた。
40	6	1	5	1	1145 畜産業費	山村再生課	305	164	0	141	0	0	0	0	164	・畜産業の普及のため、牛の絵コンクールを開催した。(出品可能な和牛の不足等により、智頭町畜産共進会は中止) ・和牛の飼料高騰に対する緊急支援策として、せりに出された牛に対して支援を行った。(和子牛飼料緊急支援事業)
40	6	1	6	1	1392 地籍調査事業	地籍調査課	105,816	104,011	0	1,805	0	39,405	0	28	64,578	・正確な図面が活用でき、様々な事業が正確に計画できる。また、任意の縮尺及び範囲の図面が提供でき、流失、埋没した場合でも復旧が円滑に出来る。 ・大呂の一部・中原の一部・三吉の一部を実施することで事業の進捗を図った。 ・今後、土地所有者の高齢化により境界確認が困難になる等が予想され、推進体制の見直しなどを行い事業の進捗を図る必要がある。
40	6	1	6	2	1392(繰越明許) 地籍調査事業	地籍調査課	107,804	107,343	0	461	0	80,250	0	0	27,093	・R5年度の国の補正予算による事業繰越 ・大字大呂の一部、大字中原の一部を実施することで事業の進捗を図った。
40	6	1	7	1	1402 農業集落排水事業	税務住民課	266,887	264,712	0	2,175	0	0	0	0	264,712	・農業集落排水事業の経営安定のため、維持管理費及び起債償還費に対して繰り出しを行った。 【不用額の主なもの】 ・農業集落排水事業会計の実績減による。
40	6	2	1	1	1148 林業総務費	山村再生課	29,381	29,248	0	133	0	0	0	0	29,248	・職員人件費(4名分)

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
41	6	2	2	1	1654 森づくり作業道整備事業	山村再生課	29,425	20,373	9,051	1	0	12,931	0	0	7,442	<ul style="list-style-type: none"> ・森林所有者・林業事業者等が行う森林作業道の開設及び搬出道の維持改良を支援した。 ・開設路線：16路線、7,052m 改良（強化）：10路線 【繰越額の主なもの】 ・森づくり作業道整備事業補助金、智頭材搬出維持改良支援事業費補助金の繰越。
41	6	2	2	1	1896 森林セラピー事業	山村再生課	6,141	5,698	0	443	0	0	1,300	0	4,398	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等での情報発信、県外企業へのPRに加え、森林セラピーの企業研修利用の受け入れを行った。 ・受入実績 H29：1,011人 H30：634人 R1：556人 R2：410人 R3：213人 R4：691人 R5：522人 R6：531人
41	6	2	2	1	1972 智頭町まるごと民泊事業	山村再生課	140	22	0	118	0	0	0	0	22	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以降中止していた教育旅行を受け入れた。 【不用額の主なもの】 ・民泊PRに係る体験受入、旅館業営業許可取得補助金等の実績減による。
41	6	2	2	1	2053 林業事業者等支援事業	山村再生課	52,639	21,934	27,988	2,717	0	1,178	0	1,462	19,294	<ul style="list-style-type: none"> ・林業事業者等の取組（社会保険加入促進、機械化促進、薪ストーブ設置等）を支援し、本町の林業・木材産業の活性化を推進した。 ・複業協同組合と連携し、林業マルチワーカーの育成を行った。 ・倒木のおそれのある危険木の事前伐採に取り組んだ。 【繰越額の主なもの】 ・花粉発生源対策促進事業費補助金及び国際競争力・木材供給基盤強化対策等事業補助金の繰越。 【不用額の主なもの】 ・危険木の事前伐採事業の搬出材積の減による実績残。
41	6	2	2	1	2054 森林・林業情報発信事業	山村再生課	486	427	0	59	0	0	0	0	427	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏での智頭材商品のPRに努めた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)	
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
41	6	2	2	1	2082 森林経営管理推進事業	山村再生課	22,272	22,184	0	88	0	0	0	2	22,182	・森林経営管理制度に基づき、意向調査を46.26ha、集積計画案作成を8.39ha、間伐を3.23ha実施した。	
41	6	2	2	1	2085 山と暮らしの人づくり事業	山村再生課	49,606	48,884	0	722	0	0	3,400	803	44,681	・智頭材の出荷・利用を促進するための支援を行った。 素材供給 26,204m ³ 、製品供給 4,341m ³ 製品利用 119m ³ ・智頭の山と暮らしの未来ビジョンの実現に向けた学習会開催や担い手相談所の開設、山人塾の活動支援を実施し、智頭林業を支える人材育成を行った。	
41	6	2	2	1	2089 地域通貨による地域経済活性化促進事業	山村再生課	33,978	0	33,978	0	0	0	0	0	0	0	・物価高騰により打撃を受けた町内経済を下支えするため、全町民を対象に杉小判の配布を行った。(第9回) ・杉小判取扱加盟店：115件 (R7年3月31日時点) 【繰越額の主なもの】 ・第9回杉小判換金作業に伴う委託料、交付金の繰越。
41	6	2	2	2	1654(繰越明許) 森づくり作業道整備事業	山村再生課	11,599	9,895	0	1,704	0	3,872	0	0	6,023	・森林所有者・林業事業者等が行う森林作業道の開設及び搬出道の維持改良を支援した。 ・開設路線：3路線、2,472m 改良(強化)：16路線	
41	6	2	2	2	2089(繰越明許) 地域通貨による地域経済活性化促進事業	山村再生課	22,178	21,236	0	942	18,982	0	0	0	2,254	・物価高騰により打撃を受けた町内経済を下支えするため、全町民を対象に杉小判の配布を行った。(第8回) ・杉小判取扱加盟店：120件 (R6年5月7日時点)	
41	6	2	3	1	1156 町有林造林事業	山村再生課	6,130	6,024	0	106	0	0	0	0	6,024	・町有林の管理を実施(職員人件費：1名分)するとともに、SGEC森林管理認証の定期審査を受けた。	

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
41	6	2	3	1	1906 美しい森林づくり 基盤整備事業	山村再生課	58,129	16,359	41,770	0	10,516	2,593	0	0	3,250	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の機能増進に資する搬出間伐（作業道開設も含む）に対する支援を行い、森林整備の推進を図った。 ・実績 間伐：18.93ha、作業道：2,218m <p>【繰越額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・智頭町美しい森林づくり基盤整備事業交付金推進補助金の繰越。
42	6	2	3	2	1906(繰越明許) 美しい森林づくり 基盤整備事業	山村再生課	18,510	18,252	0	258	11,947	3,362	0	0	2,943	<ul style="list-style-type: none"> ・森林の機能増進に資する搬出間伐（作業道開設も含む）に対する支援を行い、森林整備の推進を図った。 ・実績 間伐：29.55ha、作業道：2,244m
42	6	2	5	1	1158 林道維持管理事業	地域整備課	17,965	16,866	0	1,099	0	6,823	0	494	9,549	<ul style="list-style-type: none"> ・町管理林道の維持管理において、舗装等修繕工事、支障木や堆積土砂の撤去など、適切な状態を保つことに一定の成果を得た。また、智頭町森林組合管理林道について、一部分担金を徴収する形で修繕工事を行うとともに災害発生時においては迅速な対応を行い、林道利用者の安全・安心を守ることができた。 <p>しかしながら、林道の経年による劣化や局地的な豪雨による損傷など、今後の維持管理が課題である。</p>
42	6	2	5	1	1417 県営林道事業	地域整備課	22,021	5,782	16,232	7	0	784	3,000	0	1,998	<ul style="list-style-type: none"> ・県営林道整備に要する工事費の一部、用地購入費用を負担することで、県営林道（因美林道・中ノ津線・箆山線）の整備促進を推進し、木材の運搬ルートの確保、林業の生産性の向上を図ることができた。 <p>【繰越額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県営林道事業（県主体）がR7年度へ繰越されたため負担金の繰越
42	6	2	5	1	1159 公共林道事業	地域整備課	25,200	24,869	0	331	0	13,200	10,100	0	1,569	<ul style="list-style-type: none"> ・林道西宇塚観音寺線舗装工事を実施し、利用者の安全・安心を守ることができた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
42	6	2	5	2	1417(繰越明許) 県営林道事業	地域整備課	10,434	8,209	0	2,225	0	0	7,300	0	909	<ul style="list-style-type: none"> ・県営林道整備に要する工事費の一部を負担することで、県営林道（因美線・中ノ津線・箆山線）の整備促進を推進し、木材の運搬ルートの確保、林業の生産性の向上を図ることができた。 【不用額の主なもの】 ・事業進捗による事業費の減。
42	6	3	1	1	2015 外来魚駆除事業	山村再生課	384	377	0	7	0	0	0	4	373	<ul style="list-style-type: none"> ・外来魚（ブラウントラウト）を駆除し、在来魚の保全を推進する取組を支援した。 ・ブラウントラウトダービーによる普及啓発を行った。 ・駆除実績 H29：85匹 H30：53匹 R1：99匹 R2：141匹 R3：194匹 R4：268匹 R5：495匹 R6：404匹
42	7	1	1	1	1165 商工振興費	企画課	72,823	56,342	0	16,481	4,596	14,577	0	3,007	34,162	<ul style="list-style-type: none"> ・特定地域づくり事業や智頭町商工会の創業や事業継承相談窓口、各種補助金の周知等を通して、町内の持続可能な商工振興に努めた。 ・智頭町新規創業・開業支援補助金 3件 ・智頭町店舗改修事業補助金 1件 【不用額の主なもの】 ・地域活性化起業人委託料ほかの実績による委託料の残。 ・智頭町新型コロナウイルス感染症等対応利子補給補助金の実績による残。 ・制度金融預託金の実績による残。
43	7	1	2	1	1167 観光事業	企画課	41,642	41,439	0	203	0	0	19,900	0	21,539	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会と連携した、各種観光振興事業の実施 ・新規事業である遊ぶ広報事業の実施により、中期型（2週間）来訪者を年間30人呼び込んだ。そのうち移住検討者が5名、再来訪希望者が多数いた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
43	7	1	2	1	1650 観光施設管理事業	企画課	14,090	13,976	0	114	0	0	0	907	13,069	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合案内所暮らし屋」「旧塩屋出店及び西河克己映画記念館」の指定管理者制度を活用した運営。 ・各観光施設の維持管理 ・各施設(備品)の老朽化対応が課題となっている。
43	7	1	3	1	1678 国際交流事業	企画課	4,942	4,893	0	49	0	0	0	0	4,893	<ul style="list-style-type: none"> ・楊口郡との交流 職員短期研修(相互) 2週間 実務者協議 次年度事業協議 ・インドネシアとの交流 林業・農業の担い手および高校生交流をテーマに協議。相手国の情勢に影響されることが多く、大きな進展なし。
43	8	1	1	1	1168 土木総務費	地域整備課	44,865	44,708	0	157	0	70	0	0	44,638	<ul style="list-style-type: none"> ・加盟する道路期成会等の積極的な要望活動により、整備必要箇所の早期事業化や改良を促す。中でも、志戸坂峠防災の事業化は、本町にとっても大きな効果をもたらすことになると考える。また、はたらく乗り物展、ちびっ子河川パトロールの実施。
43	8	1	1	1	1860 安全安心なまちづくり推進事業	地域整備課	838	731	0	107	365	182	0	0	184	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅の耐震化促進のため、耐震診断や戸別訪問を実施し、安全安心な住環境整備を促進することが出来た。 ・実績 耐震診断(無料) 4件 戸別訪問 45戸
43	8	2	1	1	1170 道路維持事業	地域整備課	18,915	18,456	0	459	0	0	0	0	18,456	<ul style="list-style-type: none"> ・町道の陥没や舗装剥離の修繕、カーブミラーの設置等により通行者の安全を保った。 ・道路愛護事業を行うことにより、町道の快適な状態を維持するとともに地域住民による意識の向上に繋がっている。 ・各路線で道路の劣化や損傷が見受けられる。また水路等の吸い出しによる陥没は頻発しており、今後の大きな課題である。 ・実績 道路愛護事業 12集落

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
43	8	2	1	1	1295 除雪事業	地域整備課	41,169	40,902	0	267	396	2,225	7,800	0	30,481	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪計画の見直し、大型除雪機械の導入により効率的な除雪体制を確保するとともに、積雪時の安全な通行を確保することができた。 ・小型歩道除雪機10台を購入。要望のある集落へ貸与することにより、共助による地域除雪の普及、定着が図られた。 ・運転手育成支援事業により、地域の建設業者の除雪機械運転手となる若手人材(6名)を確保し、冬期も安心して暮らすことのできる地域づくりを進めることができた。
43	8	2	1	1	2103 緊急自然災害防止対策事業	地域整備課	21,577	21,414	0	163	0	0	21,300	0	114	<ul style="list-style-type: none"> ・町道の舗装修繕を実施し、住民の生活環境の向上を図り、住民の安全・安心を守ることができた。 完成：町道芦津線、町道関屋黒本線、町道奥本河津原線
44	8	2	2	1	1778 ふるさと整備土木事業	地域整備課	10,540	10,002	0	538	0	4,035	0	2,017	3,950	<ul style="list-style-type: none"> ・申請のあった集落管理の法面、水路等を改良することで、地域住民の利便性向上を図ることができた。 ・実績 5集落 奈留地区水路改修工事 上町地区水路改修工事 惣地地区舗装修繕工事 芦津地区水路改修工事 奥本地区法面修繕工事

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
44	8	2	2	1	1336 社会資本整備総合交付金	地域整備課	101,168	12,203	88,915	50	6,000	0	500	0	5,703	<ul style="list-style-type: none"> ・町道、歩道等の整備により、住民の安全・安心を図ることができた。また、雪寒指定路線を除雪することにより、住民の安全な通行を確保することができた。 ・改良工事の実施 翌年度へ繰越：町道下向線（4工区その2） ・改良工事設計の実施 翌年度へ繰越：町道天木線（3工区） ・改良工事にかかる物件移転等補償 町道下向線、町道池本線 ・町道除雪 【繰越額の主なもの】 ・町道下向線、天木線の改良工事設計にかかる委託料 ・町道下向線、天木線、池本線、三田中田線の改良工事にかかる工事請負費
44	8	2	2	1	2010 地方創生整備推進交付金事業	地域整備課	9,950	9,896	0	54	4,500	0	5,300	0	96	<ul style="list-style-type: none"> ・県営林道の整備と併せて、それに繋がる町道の整備を行うことにより、利用者の利便性の確保及び林業の振興を図ることができた。 完成：町道奥本河津原線道路改良（4工区）
44	8	2	2	1	2094 道路メンテナンス補助事業	地域整備課	135,583	49,291	86,288	4	17,361	0	31,900	0	30	<ul style="list-style-type: none"> ・町管理の老朽化した橋梁の修繕によって、住民の生活環境の向上、通勤通学時の安全確保や他施設利用の利便性向上が図られた。 ・橋梁修繕工事の実施 完成：町道十日市線（十日市橋） 翌年度へ繰越：町道坂原錦橋線（錦橋） ・橋梁修繕工事設計の実施 完成：町道惣地線（3号橋（4））、町道宇波線（宇波橋Ⅰ）、町道真鹿野分線（1号橋（18）） 【繰越額の主なもの】 ・錦橋の修繕工事にかかる工事請負費 ・新岩神橋の修繕工事設計、積算業務に係る委託料

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
44	8	2	2	2	1336(繰越明許) 社会資本整備総合交付金	地域整備課	61,330	60,591	0	739	43,291	0	10,600	0	6,700	<ul style="list-style-type: none"> ・町道、歩道等の整備により、住民の安全・安心を図ることができた。また、雪寒指定路線を除雪することにより、住民の安全な通行を確保することができた。 ・改良工事の実施 完成：町道三田中田線（3工区）、町道下向線（4工区） ・改良工事設計の実施 完成：町道天木線（2工区）、町道下向線（4工区） ・改良工事にかかる用地購入 町道下向線、町道池本線 ・改良工事にかかる物件移転等補償 町道下向線、町道池本線
44	8	2	2	2	2010(繰越明許) 地方創生整備推進交付金事業	地域整備課	6,209	6,092	0	117	2,800	0	3,200	0	92	<ul style="list-style-type: none"> ・県営林道の整備と併せて、それに繋がる町道の整備を行うことにより、利用者の利便性の確保及び林業の振興を図ることができた。 完成：町道奥本河津原線道路改良（3工区）
44	8	2	2	2	2109(繰越明許) 通学路緊急対策事業	地域整備課	11,036	10,478	0	558	6,435	0	3,000	0	1,043	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路合同点検に基づき、町道の道路改良を実施し、通学時の安全の確保が図られた。 ・道路改良工事の実施 完成：町道関屋黒本線
45	8	3	1	1	1174 都市計画総務費	地域整備課	12,564	3,003	9,470	91	1,120	0	0	0	1,883	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内の草刈及び選定を行い、管理道路の腐葉土の除去を行い、町民が安全快適に利用できるように維持管理を行った。 ・立地適正化計画策定業において、本町の各種面等を整理し、計画策手の枠組を作成した。 <p>【繰越額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・智頭町立地適正化計画策定に係る委託料
45	8	3	2	1	1367 下水道整備事業	税務住民課	154,355	139,856	0	14,499	0	0	0	0	139,856	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業の経営安定のため、維持管理費及び起債償還費に対して繰り出しを行った。 <p>【不用額の主なもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道事業会計の実績減による。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
45	8	4	1	1	1176 町営住宅管理事業	税務住民課	13,927	13,095	0	832	0	0	0	8,930	4,165	・町営住宅2団地、38戸（改良住宅20戸、特定公共賃貸住宅18戸）の安心で安全な住宅環境の提供に努めた。
45	8	4	2	1	1177 県営住宅管理事業	税務住民課	2,790	2,094	0	696	0	2,094	0	0	0	・鳥取県から管理代行委託を受けている2団地、62戸（うち入居52戸）の安心で安全な住宅環境の提供に努めた。
45	8	5	1	1	2084 河川維持管理事業	地域整備課	500	438	0	62	0	0	0	0	438	・普通河川護岸の修繕、堆積土砂の撤去を行い、河川周辺で暮らす住民の安全と財産の損失を防ぐことができた。
46	9	1	1	1	1178 常備消防費	総務課	131,643	131,643	0	0	0	0	0	0	131,643	・東部広域行政管理組合に対し、負担金を支払った。
46	9	1	2	1	1179 非常備消防費	総務課	26,366	25,925	0	441	0	1,270	0	0	24,655	・消防団員報酬、消防団員福祉共済、公務災害負担金等の経費を支払った。
46	9	1	3	1	1180 消防施設費	総務課	4,191	3,880	0	311	0	214	2,300	0	1,366	・消防施設、消防車両の維持管理を行った。
46	9	1	4	1	1181 防災費	総務課	60,791	46,127	13,034	1,630	0	3,146	32,400	0	10,581	・防災無線の維持管理を行った。 ・旧あたご保育園解体工事を実施、完了した。 ・耐震性防火水槽設置工事を実施した。 ・旧あたご保育園解体工事及び耐震性防火水槽設置工事について、監理業務を委託した。 【繰越額の主なもの】 ・耐震性防火水槽設置工事の工事請負費 ・耐震性防火水槽設置工事に関する監理業務
47	10	1	1	1	1182 教育委員会費	教育課	1,408	1,287	0	121	0	0	0	0	1,287	・定例教育委員会12回、臨時教育委員会1回開催、保育園、小学校、中学校を各2回訪問し、教育行政の現状と課題を把握し、環境、業務改善に繋げた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
47	10	1	2	1	1183 事務局費	教育課	58,196	57,237	0	959	0	2,563	0	136	54,538	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールの地域コーディネーターを1名雇用。 ・小中学校教員向け合同研修会を実施。 ・マイクロバスの運行管理 (運行回数103回、延べ2,401人) ・鳥取線のバスを利用する小中学生の通学費を全額補助し、保護者の負担を軽減した。 ・自力で通学できない小中学生を養護学校へ送迎。 ・やず教育支援センター運営支援。
47	10	1	2	1	1456 外国語指導助手 招致事業	教育課	5,132	4,996	0	136	0	0	0	0	4,996	<ul style="list-style-type: none"> ・1名配置し、担当教員が行う授業を補助し、児童生徒の英語力を向上させた。
47	10	1	2	1	1529 国際交流事業	教育課	2,178	2,148	0	30	0	0	0	0	2,148	<ul style="list-style-type: none"> ・6年ぶりに揚口郡との青少年交流を再開し、揚口郡中学生12名と智頭中学生との交流を智頭町で実施した。
47	10	1	2	1	1987 特別支援教育総合 推進事業	教育課	1,663	1,497	0	166	472	0	0	0	1,025	<ul style="list-style-type: none"> ・早期支援コーディネーターが主に保育園や小中学校を巡回し、発達障がいなど支援が必要な子どもを早期に発見し、必要な支援を行うための体制づくりを進めた。
47	10	1	2	1	2057 スクールソーシャル ワーカー活用事業	教育課	1,151	1,104	0	47	0	734	0	0	370	<ul style="list-style-type: none"> ・学校不応等への対処方法について教員へ指導し、教員の指導力を向上させた。
47	10	1	2	1	2107 スクールバス運 行管理事業	教育課	53,091	52,855	0	236	0	0	0	0	52,855	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス運行管理。
47	10	2	1	1	1599 小学校事業	教育課	64,390	63,280	0	1,110	34	196	0	0	63,050	<ul style="list-style-type: none"> ・受変電設備の更新。
48	10	3	1	1	1187 中学校事業	教育課	44,960	43,665	0	1,295	26	713	0	0	42,926	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導員1名、外部指導者5名。 ・2、3年生、協力金により少人数学級実施。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
48	10	4	1	1	1190 社会教育費	教育課	35,799	35,270	0	529	0	0	0	0	35,270	・社会教育及び社会体育における住民サービスを充実させるための円滑な事務運営に努めた。
48	10	4	1	1	1192 文化財保護事業	教育課	4,133	3,708	0	425	0	0	0	0	3,708	・文化財の現況を調査。 ・文化財保護審議会を開催し、文化財事業に関する現状を報告。(実施事業、次年度実施予定事業等) ・文化財デジタルアーカイブ事業として、古写真のスキャン保存、写真展示等を実施した。
48	10	4	1	1	1195 社会教育事業	教育課	11,530	10,835	0	695	0	1,092	0	9	9,734	・コミュニティ・スクールの地域コーディネーターを2名雇用し、学校と家庭・地域間の意見や要望の連携強化に務めた。(社会教育) ・文化祭、成人式、青少年交流事業(サマーキャンプ)を実施し、社会教育の振興に寄与した。また、ねんりんピック大会運営を通じ、高齢者を中心とする国民の健康の保持・増進・社会参加、生きがいの高揚を図った。
48	10	4	1	1	1199 家庭教育学級事業	教育課	688	520	0	168	0	0	0	0	520	・毎月1回育カフェを実施。 ・小学校1年生の家庭訪問。 ・元気とどけるサポーターを1名配置し、家庭の相談役を担った。
48	10	4	1	1	1477 遺跡発掘事業	教育課	8,361	8,108	0	253	1,738	1,358	0	0	5,012	・町の出土遺物の常設展示(旧土師小学校)、や縄文土器づくり体験の開催を通じて、埋蔵文化財を保存活用を推進した。 ・坂原地区復旧治山工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書を発行し、地域住民を始め、文化財関係団体への周知を行うなど、歴史的遺産の保護・活用に寄与した。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
49	10	4	1	2	1477(繰越明許) 遺跡発掘事業	教育課	49,758	49,754	0	4	0	49,754	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・坂原地区復旧治山工事に伴う埋蔵文化財発掘調査を実施 (R5年度繰越事業) ・上記発掘調査による結果・成果を報告書としてまとめあげ、埋蔵文化財の記録を保存した。(※坂原アセ高遺跡発掘調査)
49	10	4	2	1	1200 中央公民館費	教育課	33,276	32,782	0	494	0	0	0	140	32,642	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の活動拠点として、中央公民館(総合センター)の利用促進を図った。(利用者延べ24,118人) ・総合センター修繕(大集会室防火扉、雨漏り、バルコニードレン、渡り廊下雨漏り、屋上手摺り、照明関係の修繕)を実施し、利用者環境の改善に努めた。 ・生涯学習講座(7講座)を開講し、学びの場の提供と参加者同志の交流を深めた。
49	10	4	3	1	1208 地区公民館費	教育課	33,354	32,671	0	683	0	0	0	96	32,575	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の生涯学習、文化活動、スポーツ、青少年育成事業などの社会教育活動を行った。 ・各地区連携による智頭町公民館納涼祭を初開催し、老若男女問わない集いの場所として提供して地域の交流を深めた。 ・山一公民館雨樋修繕を実施。
50	10	4	4	1	1209 社会教育施設費	総務課	8,044	7,611	0	433	0	0	0	0	7,611	<ul style="list-style-type: none"> ・習字教室(49回)、文化教室(3回)、講演会(2回 共催)開催し、地域の子どもの育成、住民の人権意識啓発を行った。 ・解放文化祭を従来の形式で開催し、久志谷・本折相互で問題解決へ向けた連携協力が図れた。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
50	10	4	5	1	1562 文化財整備活用 事業	教育課	79,045	69,350	8,936	759	20,828	11,262	0	12	37,248	<ul style="list-style-type: none"> ・石谷家住宅 入館者数 13,567人 ・石谷家住宅関連設備修繕・調査業務及び防災施設整備事業の実施。 ・智頭往来志戸坂峠越災害復旧事業（繰越） ・重要文化的景観整備事業補助金 3件 ・伝統的建造物群保存地区保存整備費補助金1件 ・智頭の林業景観に関するシンポジウム開催、林業景観説明版設置等、文化的景観の情報発信を実施。 【繰越額の主なもの】 ・史跡智頭往来志戸坂峠越災害復旧事業にかかる委託料及び工事請負費
51	10	4	5	2	1562(繰越明許) 文化財整備活用 事業	教育課	13,838	11,652	0	2,186	11,149	503	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・智頭往来志戸坂峠越災害復旧事業（R5繰越） ・智頭往来志戸坂峠越災害復旧事業に伴う石積三次元測量 ・オオサンショウウオ標本作成 【不用額の主なもの】 ・智頭往来志戸坂峠越災害復旧事業委託料の実績による残。
51	10	4	6	1	1770 図書館費	教育課	43,250	42,411	0	839	0	20	1,500	206	40,685	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料、サービスの充実に重点に運営した。図書利用、貸出のほかエントランス展示、会議・イベント会場など、多様な住民活動の場として活用された。 ・図書貸出冊数 63,777冊 ・蔵書冊数 68,049冊 ・延べ入館者数 52,400人
51	10	4	7	1	1856 人権教育推進員 設置事業	総務課	3,309	3,136	0	173	0	0	0	0	3,136	<ul style="list-style-type: none"> ・同和・人権問題学習の企画や指導助言を行い、人権・同和教育の推進、啓発を図った。
51	10	5	1	1	1212 体育振興費	教育課	6,823	6,624	0	199	0	235	0	293	6,096	<ul style="list-style-type: none"> ・智頭町体育協会、スポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブを円滑に運営した。 ・トップアスリート育成支援事業費奨励金対象：5名（延べ9名）

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
52	10	5	2	1	1215 学校給食費	教育課	103,517	102,725	0	792	0	0	14,200	3,569	84,956	・プレハブ冷凍庫修繕、給食配送車購入。 ・給食費の無償化により、保護者負担を軽減し、子育て支援を図った。
52	10	5	3	1	1217 体育施設管理費	教育課	75,915	75,422	0	493	0	0	31,100	3,054	41,268	・勤労者体育センター空調設置・電源工事 ・町民運動場フェンス修繕、温水プール変電設備、天井内結露修繕 ・智頭温水プールトレーニングマシン導入 ・智頭温水プール利用者数 延べ21,086人
53	11	1	1	1	1224 農地農業用施設 災害復旧事業	地域整備課	4,203	1,738	2,465	0	0	813	500	0	425	R6年7月の豪雨によって被災した施設1箇所について、災害復旧を行い、安定した農業経営や農道等施設利用者の安全の確保が図られた。 ・災害復旧工事の実施 翌年度へ繰越：201-1（施設/東宇塚） ・災害復旧工事測量設計の実施 完成：201-1（施設/東宇塚） 【繰越額の主なもの】 ・21-201農業用施設災害復旧工事にかかる工事請負費
53	11	1	1	2	1224(繰越明許) 農地農業用施設 災害復旧事業	地域整備課	16,563	8,009	0	8,554	0	7,417	0	381	211	R5年4月の豪雨及びR5年8月の台風7号災害によって被災した農地5箇所、施設2箇所について、災害復旧を行い、安定した農業経営や農道等施設利用者の安全の確保が図られた。 ・災害復旧工事の実施 完成：21-2（農地/三田）、21-3（農地/三田）、21-4（農地/山根）、21-202（施設/口波多） 【不用額の主なもの】 ・被災箇所の被害拡大に備え、余裕をもった予算繰越を行ったため。

令和6年度 主要事業説明書

【一般会計】

(単位：千円)

ページ	科目					事業名	担当課	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越	国庫支出金							県支出金	地方債	その他	一般財源		
53	11	1	2	2	1970(繰越明許) 林道施設災害復旧事業	地域整備課	44,455	32,802	0	11,653	0	27,538	3,700	295	1,269	R5年台風7号により被災した林道施設の早期復旧により、林産物の搬出等、林道の機能回復を図られた。 ・災害復旧工事の実施 完成：麓山線(2箇所)、宇波竹之下線、中ノ津線(3箇所)、鳴滝線、小又線 【不用額の主なもの】 ・被災箇所の被害拡大に備え、余裕をもった予算繰越を行ったため。	
53	11	2	1	1	1971 公共土木災害復旧事業	地域整備課	62,975	28,063	34,910	2	15,134	0	12,900	0	29	R6年豪雨により被災した町道志戸坂線を速やかな復旧により、施設の機能回復を図られた。 ・災害復旧工事の実施 完成：町道志戸坂線応急本工事 翌年度へ繰越：町道志戸坂線 ・災害復旧工事測量設計の実施 完成：町道志戸坂線 【繰越額の主なもの】 ・町道志戸坂線道路災害復旧工事に係る工事請負費	
54	11	2	1	2	1971(繰越明許) 公共土木災害復旧事業	地域整備課	7,799	5,848	0	1,951	3,688	0	2,100	0	60	R5年台風7号により被災した普通河川の河岸及び水路を速やかに復旧により、施設の機能回復を図られた。 ・災害復旧工事の実施 完成：普通河川小鳥見川	
54	12	1	1	1	1227 元金	総務課	823,191	823,135	0	56	0	0	0	0	823,135	・町債の償還元金	
54	12	1	2	1	1228 地方債等償還金 利子	総務課	28,026	28,017	0	9	0	0	0	0	28,017	・町債の償還利子	
54	14	1	1	1	1229 予備費	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

令和6年度 主要事業説明書

【国民健康保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
64	1	1	1	1	1238 一般管理費	19,016	17,870	0	1,146	0	0	0	17,870	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保運用に関する事業（人件費、通知に関する費用、国保連負担金等）。 【不用額の主なもの】 ・レセプト点検委託料減など実績の減。
64	1	2	1	1	1240 賦課徴収費	4,071	4,059	0	12	2,156	0	0	0	1,903	<ul style="list-style-type: none"> ・国保税の賦課徴収事業。 ・R6はマイナ保険証に伴うシステム改修で国費あり
64	1	3	1	1	1241 運営協議会費	119	91	0	28	0	0	0	91	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保運営協議会の必要経費。 (R6年度・3回開催)
64	2	1	1	1	1243 一般被保険者療養給付費	476,998	431,593	0	45,405	0	431,593	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者（一般被保険者）の療養給付費。 【不用額の主なもの】 ・総医療費見込み減少によるもの。
64	2	1	3	1	1245 一般被保険者療養費	2,282	1,828	0	454	0	1,828	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者（一般被保険者）の療養費。
65	2	1	5	1	1247 審査支払手数料	1,588	1,410	0	178	0	1,410	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬明細書の請求内容の審査手数料 国保連合会へ支払い。
65	2	2	1	1	1248 一般被保険者高額療養費	72,507	69,507	0	3,000	0	69,507	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者（一般被保険者）の高額療養費。 【不用額の主なもの】 ・総医療費の減少によるもの。
65	2	2	3	1	1871 一般被保険者高額介護合算療養費	200	0	0	200	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者（一般被保険者）の高額介護合算療養費。 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし

令和6年度 主要事業説明書

【国民健康保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
65	2	3	1	1	1434 一般被保険者移送費	10	0	0	10	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者（一般被保険者）へ移送費の給付。 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
65	2	4	1	1	1436 出産育児一時金	2,500	500	0	2,000	0	0	0	333	167	<ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者へ出産一時金の支給(1件/年) 【不用額の主なもの】 ・見込みよりも出産が少なかったため不用額が生じた。
65	2	4	2	1	2063 審査支払手数料	2	0	0	2	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・出産育児一時金の請求内容の審査手数料国保連合会へ支払い。 【不用額の主なもの】 ・審査件数が少なかったことによる手数料の残。
65	2	5	2	1	1251 葬祭費	600	420	0	180	0	0	0	0	420	<ul style="list-style-type: none"> ・国保被保険者の死亡に対し葬祭費の支給(14件/年)
65	3	1	1	1	2064 国民健康保険事業費納付金一般医療給付費分	92,429	92,429	0	0	0	5,289	0	45,282	41,858	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県全体の国保事業に必要な費用。納付金額は各市町の医療費水準及び所得水準等考慮し県が決定。
65	3	2	1	1	2066 国民健康保険事業費納付金一般後期高齢者支援金等分	46,217	46,216	0	1	0	2,644	0	22,642	20,930	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県全体の国保事業に必要な費用。納付金額は各市町の医療費水準及び所得水準等考慮し県が決定。
65	3	3	1	1	2068 国民健康保険事業費納付金介護納付金分	14,384	14,383	0	1	0	823	0	7,046	6,514	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県全体の国保事業に必要な費用。納付金額は各市町の医療費水準及び所得水準等考慮し県が決定。

令和6年度 主要事業説明書

【国民健康保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)	
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
66	4	1	1	1	1256 その他共同事業 拠出金	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その他共同事業への拠出金。 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
66	5	1	1	1	2069 財政安定化基金 拠出金	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村が県に支払う鳥取県財政調整基金の積立金 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
66	6	1	1	1	1257 健康づくり事業	537	537	0	0	0	0	0	0	537	0	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者の健康保持増進及び療養環境の向上のための事業。(システム保守委託料)
66	6	1	3	1	1260 医療費適正化対策事業費	1,915	1,657	0	258	0	1,657	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費適正化対策として医療費通知・ジェネリック差額通知の作成・発送経費及び啓発等の委託事業。 医療費通知・・・4回/年 ジェネリック差額通知・・・4回/年
66	6	2	1	1	1976 特定健診事業	14,866	7,425	0	7,441	0	7,425	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者の健康保持増進及び療養環境の向上のための事業。 特定健診分・・・479件/年 【不用額の主なもの】 ・当初の見込みよりも受診者数が少なかったため。
66	7	1	1	1	1261 財政調整基金積立金	48	47	0	1	0	0	0	0	47	0	<ul style="list-style-type: none"> ・国保財政調整基金の積立に要する経費。(基金利息分の積立て)
67	8	1	2	1	1262 公債費	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一時借入金利子 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし

令和6年度 主要事業説明書

【国民健康保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
67	9	1	1	1	2070 一般被保険者保険税還付金	2,000	836	0	1,164	0	0	0	0	836	<ul style="list-style-type: none"> ・過誤納となった国保税等の還付金。 【不用額の主なもの】 ・当初の見込みよりも還付が少なかったため。
67	9	1	6	1	2071 保険給付費等交付金償還金	1	0	0	1	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・過年度の国庫負担金等の精算額の確定による返還金。 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
67	10	1	1	1	1267 予備費	4,844	0	0	4,844	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年度途中における医療費等の増加に対応するための予備費。 (R6年度 マイナ保険証に伴うシステム改修があり、1240の賦課徴収費に充当)

令和6年度 主要事業説明書

【住宅新築資金等貸付事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
73	1	1	2	1	1231 住宅新築資金貸付事業費	940	859	0	81	0	0	0	859	0	・貸し付けた資金の回収業務を実施。債務弁済契約による分割確約納付、個別交渉結果による分割確約納付などにより資金回収に努めている。回収した資金は、住宅新築資金等償還推進助成事業に充て、残額を一般会計へ繰り出した。
73	1	1	3	1	1232 宅地取得資金貸付事業費	535	505	0	30	0	0	0	505	0	・貸し付けた資金の回収業務を実施。債務弁済契約による分割確約納付、個別交渉結果による分割確約納付などにより資金回収に努めている。回収した資金は、一般会計へ繰り出した。
73	1	1	4	1	1398 住宅新築資金等償還推進助成事業費	365	346	0	19	0	118	0	198	30	・償還業務に係る人件費、事務費の支出。

令和6年度 主要事業説明書

【公共用地先行取得事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
79	1	1	1	1	1233 土地取得費	1	1	0	0	0	0	0	1	0	・利息積立てを行った。

令和6年度 主要事業説明書

【介護保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
89	1	1	1	1	1547 保険事業勘定	17,589	17,006	0	583	0	0	0	17,006	0	・介護保健事業の必要事務費を支出。
89	1	2	1	1	1549 賦課徴収費	272	269	0	3	0	0	0	269	0	・介護保険料等に関する通知発送に係る経費を支出。
89	1	3	1	1	1550 介護認定審査会費	3,499	1,981	0	1,518	0	0	0	1,981	0	・鳥取県東部広域行政管理組合に対し、認定審査会に係る経費を負担。
89	1	3	2	1	1551 認定等調査費	2,668	2,147	0	521	0	0	0	2,147	0	・認定調査に係る経費の支出。
89	1	4	1	1	1552 趣旨普及費	93	92	0	1	0	0	0	92	0	・介護保険パンフレットの作成費を支出
90	2	1	1	1	1560 介護サービス等諸費	913,970	875,246	0	38,724	240,907	132,735	0	345,722	155,882	・要介護者の介護サービス給付費を支出。 受給者 4,057人/年 【不用額の主なもの】 ・給付費の実績減によるもの。
90	2	2	1	1	1561 介護予防サービス給付費	35,126	33,862	0	1,264	10,183	4,272	0	13,375	6,032	・要支援者の介護予防サービス給付費を支出。 受給者 1,236人/年
90	2	3	1	1	1554 審査支払手数料	1,359	1,275	0	84	376	167	0	503	229	・国保連合会に対し、介護サービス給付に関する審査支払手数料を支出。 審査件数 13,422件
90	2	3	2	1	1555 介護給付費請求書電算処理システム料	301	280	0	21	0	0	0	280	0	・介護給付に関する共同処理手数料を支出。
90	2	4	1	1	1556 高額介護サービス費	21,930	21,919	0	11	6,617	2,739	0	8,658	3,905	・サービス利用費が一定の自己負担額を超えた認定者に対し、高額介護サービス費を支出。

令和6年度 主要事業説明書

【介護保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
90	2	6	1	1	1791 特定入所者介護サービス費	37,750	34,966	0	2,784	10,556	4,370	0	13,811	6,229	・低所得者が施設サービスや短期入所サービスを利用した際の、食費、居住費の限度額を超えた額を支出。 【不用額の主なもの】 ・特定入所者介護サービス費負担金実績の減による。
90	2	6	2	1	1792 特例特定入所者介護サービス費	1	0	0	1	0	0	0	0	0	【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
90	2	6	3	1	1793 特定入所者介護予防サービス費	1	0	0	1	0	0	0	0	0	【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
90	2	6	4	1	1794 特例特定入所者介護予防サービス費	1	0	0	1	0	0	0	0	0	【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
90	4	1	1	1	1760 介護給付費準備基金積立金	67	67	0	0	0	0	0	0	67	・介護給付費準備基金の利息
91	5	1	1	1	2042 介護予防・生活支援サービス事業	13,606	13,168	0	438	3,975	1,645	0	5,201	2,347	・事業対象者及び要支援1・2の人が利用している訪問型・通所型サービスのサービス費を支出。
91	5	1	2	1	2043 介護予防ケアマネジメント事業	7,207	6,709	0	498	2,025	838	0	2,649	1,197	・介護予防ケアマネジメント延べ129件実施。 ・介護予防ケアマネジメントを委託している居宅介護支援事業所への委託料と事務機賃借料の支出。
91	5	1	3	1	2049 高額介護予防サービス費相当事業	102	75	0	27	22	9	0	29	15	・事業対象者に対し、高額介護サービス費を支出。
91	5	2	1	1	2037 一般介護予防事業評価事業	3,310	3,310	0	0	999	413	0	1,308	590	・高齢者実態調査（ニーズ調査）に係る委託料を支出。（調査対象者：2,421人）

令和6年度 主要事業説明書

【介護保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
91	5	2	1	1	2038 介護予防普及啓発事業	2,940	2,254	0	686	680	281	0	890	403	・介護予防のための教室開催（脳健康教室4ヶ月1クール・12名参加、フレイル予防体操教室3ヶ月1クール・20名参加）と温水プール利用支援（延べ529人利用）に係る委託料の支出。
91	5	2	1	1	2040 地域リハビリテーション活動支援事業	4,529	4,023	0	506	1,214	502	0	1,589	718	・介護予防事業の実施。（元気にすてっぷフォロー教室7箇所 264回 延べ3,759人参加） ・いきいき百歳体操開催団体への指導（21ヶ所 延べ42回）、町民への個別指導（延べ14回）、サービス事業所への指導（6回）、自立支援型地域ケア会議への出席等に関するリハビリテーション専門職等への報酬を支出。
91	5	3	4	1	1843 家族介護継続支援事業	1,531	858	0	673	330	165	0	165	198	・在宅介護を行う家族への支援に係る経費を支出。 ・在宅介護者の経済的負担の軽減のための介護用品クーポンの支給と、精神的負担の軽減のための在宅介護者の集い開催（2回）。
91	5	3	4	1	1844 地域自立生活支援事業	2,510	2,038	0	472	784	392	0	392	470	・介護相談員の設置・活動に係る経費と配食サービスの実施に係る委託料の支出。
91	5	3	4	1	1893 介護給付等費用適正化事業	130	128	0	2	49	24	0	24	31	・給付が適正なものとなっているか利用状況を確認してもらうため、サービス利用者への給付明細書の郵送（年2回・延べ1,019人）に係る経費を支出。
91	5	3	4	1	1932 認知症サポーター養成事業	38	12	0	26	4	2	0	2	4	・講座開催に係る経費を支出。 ・認知症サポーターを45名養成。 ・認知症の普及啓発の一貫として継続実施が必要。 【不用額の主なもの】 ・消耗品費の残。

令和6年度 主要事業説明書

【介護保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
91	5	3	4	1	1942 家族介護支援事業	64	43	0	21	16	8	0	8	11	・適切な介護知識・技術の習得、仲間づくりのための介護者研修会の開催。(2回)
91	5	3	4	1	1943 成年後見制度利用支援事業	489	0	0	489	0	0	0	0	0	・制度利用に係る費用を助成(申立費用0件) 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし
91	5	3	4	1	2096 家庭内事故等対応整備事業	473	340	0	133	130	65	0	65	80	・独居高齢者等が安心して在宅生活を送れるよう、緊急通報装置を購入し、設置・貸与する。(設置者22名)
92	5	3	5	1	2044 在宅医療・介護連携推進事業	1,054	811	0	243	312	156	0	156	187	・鳥取県東部1市4町で連携し、情報共有や研修会の開催、住民へのPR活動を行うため、鳥取市への負担金を支出
92	5	3	7	1	2046 認知症初期集中支援推進事業	9,033	8,359	0	674	3,218	1,609	0	1,609	1,923	・フレイル予防の観点からも、今後とも当事業は重要課題に位置づける。
92	5	3	7	1	2047 認知症地域支援・ケア向上事業	4,928	4,378	0	550	1,685	842	0	842	1,009	・認知症地域支援推進員(4名(専任1名を含む))を配置し、専門的アドバイザーとも連携して介護者家族の会や介護予防教室を開催する経費のほか、認知症カフェ運営事業費補助金(1件)を支出。 今後も、支援体制の構築・取組の拡大が必要。
92	5	3	8	1	2048 地域ケア会議推進事業	15	0	0	15	0	0	0	0	0	・高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、個別課題及び地域課題の解決策を検討するための会議を開催。 自立支援型地域ケア会議を年間22回開催。 会に出席する歯科医師や歯科衛生士などの費用は県が負担。 【不用額の主なもの】 ・事業支出なし

令和6年度 主要事業説明書

【介護保険事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
92	5	4	1	1	2041 審査支払手数料	61	56	0	5	16	6	0	21	13	・国保連合会に対し、総合事業に関する審査支払手数料を支出。
92	6	1	1	1	1886 指定介護予防支援事業	3,854	3,652	0	202	0	0	0	3,652	0	・介護予防ケアプラン作成(延べ1,061件)給付管理に関する事務機賃借料、居宅介護支援事業所への介護予防支援業務委託料を支出。
93	7	1	1	1	1638 償還金利子及び割引料	28,504	28,501	0	3	0	0	0	0	28,501	・R5年度実績に伴う国、県及び社会保険診療報酬支払基金への償還金。
93	7	1	2	1	1649 第1号被保険者保険料還付金	702	638	0	64	0	0	0	0	638	・死亡、転出等による過年度保険料の還付。
93	7	2	1	1	2106 一般会計繰出金	14,527	13,422	0	1,105	0	0	0	4,568	8,854	・重層的支援体制整備事業(一般会計)で実施する5事業の財源として、第1号被保険者保険料、第2号被保険者保険料充当額を繰出。
93	8	1	1	1	1559 予備費	2,106	0	0	2,106	0	0	0	0	0	・年度途中における介護保険事業に要する経費の増加に対応するための予備費。

令和6年度 主要事業説明書

【介護保険サービス事業特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
99	2	2	2	1	1675 事業費	45,912	42,659	0	3,253	0	0	0	42,659	0	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理施設の維持修繕を実施。 ・厨房用食器洗浄機等を購入。 【不用額の主なもの】 ・修繕料、備品購入費の実績減による残。

令和6年度 主要事業説明書

【後期高齢者医療特別会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
106	1	1	1	1	1862 一般管理費	1,758	1,613	0	145	0	0	0	1,613	0	・後期高齢者医療事業の必要事務費を支出。
106	2	1	1	1	1865 後期高齢者医療 広域連合納付金	128,008	125,556	0	2,452	0	0	0	39,020	86,536	・制度運営に必要な受益者負担金部分を、後期高齢者医療広域連合へ納付。 【不用額の主なもの】 ・広域連合負担金の減による。
106	3	1	1	1	1866 保険料還付金	1,000	180	0	820	0	0	0	0	180	・死亡、転出等による過年度保険料の還付。
106	3	1	2	1	1867 還付加算金	10	0	0	10	0	0	0	0	0	【不用額の主なもの】 ・事業支出なし

令和6年度 主要事業説明書

【簡易水道事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
16	簡易水道事業費用	営業費用	原水及び浄水費	1	原水及び浄水費	8,415	8,236	0	179	0	0	0	3,039	5,197	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の15簡易水道を適正に管理運営し、安心・安全な水の供給を行った。 ・各簡易水道の水質検査等を行い、安心・安全な水の供給を行った。
16	簡易水道事業費用	営業費用	配水及び給水費	1	配水及び給水費	48	43	0	5	0	0	0	0	43	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各簡易水道の維持管理に伴う公用車の燃料費用。
16	簡易水道事業費用	営業費用	総係費	1	総係費	1,358	1,328	0	30	0	0	1,100	228	0	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営企業会計に移行したことに伴う、会計システムの利用料。
16	簡易水道事業費用	営業費用	減価償却費	1	減価償却費	13,858	13,858	0	0	0	0	0	0	13,858	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在までの資本投資してきた施設、機材等の減価償却費用。
16	簡易水道事業費用	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	1	支払利息及び企業債取扱諸費	55	55	0	0	0	0	0	55	0	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業債利子の償還を行った。

令和6年度 主要事業説明書

【簡易水道事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
16	資本的支出	企業債償還金	企業債償還金	1	企業債償還金	1,250	1,140	0	110	0	0	0	1,140	0	【概要】 ・企業債元金の償還を行った。

令和6年度 主要事業説明書

【公共下水道事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
17	下水道事業費用	営業費用	管渠費	1	管渠費	10,268	8,470	0	1,798	0	0	0	669	7,801	【概要】 ・主として、管渠の維持管理に係る経費。
17	下水道事業費用	営業費用	処理場費	1	処理場費	59,920	54,232	0	5,688	0	0	0	4,112	50,120	【概要】 ・主として、処理場の維持管理に係る経費。
17	下水道事業費用	営業費用	総経費	1	総係費	50,437	49,497	0	940	15,840	0	0	15,840	17,817	【概要】 ・管渠費、処理場費に当てはまらない経費。
18	下水道事業費用	営業費用	減価償却費	1	減価償却費	119,870	117,594	0	2,276	0	0	0	0	117,594	【概要】 ・過去に資本投資してきた施設、機材等の減価償却費用。
18	下水道事業費用	営業費用	資産減耗費	1	資産減耗費	0	2,527	0	△ 2,527	0	0	0	0	2,527	【概要】 ・固定資産の除却費用。 【特徴等】 ・機器の更新に伴う除却損。

令和6年度 主要事業説明書

【公共下水道事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
18	下水道事業費用	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	1	支払利息及び企業債取扱諸費	15,888	15,746	0	142	0	0	0	15,746	0	【概要】 ・企業債利息。
18	下水道事業費用	営業外費用	雑支出	1	雑支出	30	0	0	30	0	0	0	0	0	【概要】 ・雑支出。
18	下水道事業費用	営業外費用	消費税及び地方消費税	1	消費税及び地方消費税	1,296	5,901	0	△ 4,605	0	0	0	0	5,901	【概要】 ・決算処理に伴い発生した控除対象外消費税や確定申告時に発生する消費税の端数処理額。 【特徴等】 ・前年度決算を参考に予算を見込んでいたが、実績による仮払い消費税と仮受け消費税の差額があったため。
20	資本的支出	企業債償還金	建設企業債元金償還金	1	建設企業債元金償還金	150,519	148,489	0	2,030	0	0	45,000	103,489	0	【概要】 ・建設改良工事等の企業債元金償還金。

令和6年度 主要事業説明書

【農業集落排水事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
17	農業集落排水事業	営業費用	管渠費	1	管渠費	18,223	16,316	0	1,907	0	0	0	8,646	7,670	【概要】 ・主として、管渠の維持管理に係る経費。
17	農業集落排水事業	営業費用	処理場費	1	処理場費	57,176	55,025	0	2,151	0	0	0	29,301	25,724	【概要】 ・主として、処理場の維持管理に係る経費。
17	農業集落排水事業	営業費用	総経費	1	総経費	19,107	18,666	0	441	0	0	0	10,087	8,579	【概要】 ・管渠費、処理場費に当てはまらない経費。
18	農業集落排水事業	営業費用	減価償却費	1	減価償却費	129,372	128,749	0	623	0	0	0	0	128,749	【概要】 ・過去に資本投資してきた施設、機材等の減価償却費用。
18	農業集落排水事業	営業費用	資産減耗費	1	資産減耗費	0	1,372	0	△ 1,372	0	0	0	0	1,372	【概要】 ・固定資産の除却費用。 【特徴等】 ・県工事による下水道管移設に伴う除却損。

令和6年度 主要事業説明書

【農業集落排水事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
18	農業集落排水事業	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	1	支払利息及び企業債取扱諸費	18,716	18,716	0	0	0	0	0	18,716	0	【概要】 ・企業債利息。
18	農業集落排水事業	営業外費用	雑支出	1	雑支出	26	4	0	22	0	0	0	0	4	【概要】 ・雑支出。
18	農業集落排水事業	営業外費用	消費税及び地方消費税	1	消費税及び地方消費税	2,343	5,836	0	△ 3,493	0	0	0	0	5,836	【概要】 ・決算処理に伴い発生した控除対象外消費税や確定申告時に発生する消費税の端数処理額。 【特徴等】 ・前年度決算を参考に予算を見込んでいたが、実績による仮払い消費税と仮受け消費税の差額があったため。
20	資本的支出	建設改良費	処理場建設改良費	1	処理場建設改良費	3,146	3,146	0	0	0	0	0	3,146	0	【概要】 ・維持に必要な改良工事等を行う。今年度は、芦津1号MP場発電機自動切換(ATS)盤設置工事を行った。

令和6年度 主要事業説明書

【農業集落排水事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
20	資本的支出	企業債償還金	建設企業債元金償還金	繰越	1	225,191	223,016	0	2,175	0	0	28,200	194,816	0	【概要】 ・建設改良工事等の企業債元金償還金。

令和6年度 主要事業説明書

【水道事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
18	水道事業費用	営業費用	原水及び浄水費	1	原水及び浄水費	15,326	11,581	0	3,745	0	0	0	0	11,581	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川伏流水・井水等を、ろ過、滅菌等により浄水し、飲料水を配水池へ送水する事を維持管理する。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年に比べ、水質検査及び光熱費の値上がりにより決算額が増となった。
18	水道事業費用	営業費用	配水及び給水費	1	配水及び給水費	8,827	1,530	0	7,297	0	0	0	0	1,530	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 配水池から供給された飲料水を、配水管・給水管を通して安定的に給水契約者に供給することを維持管理する。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨年同様の修繕等となった。
19	水道事業費用	営業費用	総係費	1	総経費	28,506	26,505	0	2,001	0	0	0	13,702	12,803	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水道事業会計のうち、原水及び送水費・配水及び給水費に当てはまらない維持管理費、経費、人件費等。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人事異動により給料及び手当の支出が昨年より増加となった。
20	水道事業費用	営業費用	減価償却費	1	減価償却費	30,769	30,836	0	△ 67	0	0	0	0	30,836	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在までの資本投資してきた施設、機材等の減価償却費用。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 予算作成時は当初見積りに基づき作成し、決算時に現金支出を伴わない特例で処理したため。

令和6年度 主要事業説明書

【水道事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
20	水道事業費用	営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	1	支払利息及び企業債取扱諸費	53	52	0	1	0	0	0	0	52	【概要】 ・企業債利息。
20	水道事業費用	営業外費用	長期前払消費税償却	1	長期前払消費税償却	681	680	0	1	0	0	0	0	680	【概要】 ・長期前払消費税の償却費用。
20	水道事業費用	営業外費用	雑支出	1	雑支出	100	0	0	100	0	0	0	0	0	【概要】 ・確定申告時の消費税支払いに伴う不足分費用等。
20	水道事業費用	予備費	予備費	1	予備費	3,000	0	0	3,000	0	0	0	0	0	【概要】 ・予算の充用は無かった。
20	資本的支出	建設改良費	営業設備費	1	営業設備費	1,040	0	0	1,040	0	0	0	0	0	【概要】 ・漏水探知機及び量水器の購入費用。

令和6年度 主要事業説明書

【水道事業会計】

(単位：千円)

ページ	科目				事業名	予算額	決算額	繰越額	不用額	決算額の財源内訳					事業評価 (効果・改善点・不用理由等)
	款	項	目	繰越						国庫支出金	県支出金	企業債	一般会計繰入金	自己財源	
22	資本的支出	建設改良費	改良費	1	改良費	51,497	51,209	0	288	0	9,136	25,000	301	16,772	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設改良工事、建設改良工事に伴う設計委託費及び調査委託料等。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管新設工事、第2水源地の記録計及び流量計交換工事等を行った。
22	資本的支出	企業債償還金	企業債償還金	1	企業債償還金	1,036	1,035	0	1	0	0	0	0	1,035	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設改良工事等の企業債償還金元金。